

おとしびみ

2026年

6月号

6月号

植物多様性センターは、東京都に自生する野生植物の一年の変化や、植物の周りで暮らす動物たちの観察を楽しむ植物園です。植物の保全にも取り組んでいます。東京都に残された貴重な植物や環境を次世代へと継承するため、以下の3つの取り組みを軸に活動しています。
＜絶滅危惧植物の保護・増殖＞ ＜絶滅危惧植物の情報収集・発信＞ ＜植物多様性に関する教育・普及＞

とっても華やか！しかし機能美！ ユリ科ユリ属

初夏はユリの季節！茎がぐんぐん伸び、つぼみが膨らむ様子を楽しんでいる方も多いのではないのでしょうか。学習園では5種のユリが、6月下旬から8月上旬頃まで次々と開花します。

ユリの自生地は草原・林床・崖地など様々です。花は野生植物としてはかなり大型で、東京都には世界最大の花を咲かせる種も自生しています！株高が高く地上部に重量があるため、地下部の構造はとても特徴的です。

古くから人に親しまれてきた植物ですが、開発や盗掘などによって希少になっている種もあり、各地で保全活動が行われています。

※写真の月は、学習園での開花期の目安を表します。

スカシユリ

海岸植物で、強風に耐えるため株高は小さい。葉はクチクラが発達し光沢がある。ユリ属には珍しく、花を上に向けて咲かせる。



6月

花被片の付け根が重ならず、花に「透かし」が入ります。役割は雨水の排水と通気かな？

ヤマユリ

日本固有種。人里に多く自生する。赤色の斑模様があり、大輪で強い芳香がある。

赤いまだらは昼行性の虫へのアピール！夜になると更に芳香を強くして夜行性の虫を誘うよ！



7月

伊豆諸島ではライバルになる花が少なくて、赤い斑が薄くても虫が来てくれたから花が白っぽくなったんだ。

主な送粉者

蜜を吸うとハネに花粉が付くんだよ〜



7月

大きな花には大きな来訪者！主にアゲハチョウやスズメガの仲間などの大型の飛翔昆虫が花粉を運ぶよ！



7月下旬

オニユリ

平地や低山、都市部でも見かける、株高2m近くになる大型のユリ。ほとんどが3倍体で果実が実らないが、葉腋に褐色のむかごができてよく増える。



むかご

7月

中国原産とも言われていますが、対馬に結実するオニユリ（2倍体）が自生していることから、最近の研究では日本の在来種だという考えが支持されているよ。

コオニユリ

東京都 RDB2023 本土部 CR（絶滅危惧1A類）

丘陵地の湿地や山地草原に自生し、分布は限定的。区部では絶滅。オニユリより花が小型で花数も少ないが、よく結実する。

オニユリとよく似ているけれど、生育環境が限られていて、むかごもつくらないため、増殖率はあまり高くないみたい。

外来種

タカサゴユリ

台湾原産の外来種。交雑種のシンテッポウユリとともに、種子でよく増え、近年本土部にも島嶼部にも拡がっている。

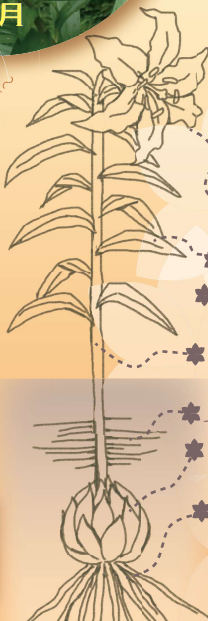


「東京都外来種対策リスト2025」における防除推進外来種

シンテッポウユリはタカサゴユリとテッポウユリ（東京には自生なし）の交雑種。タカサゴユリとの見分けは難しい…。

ユリの豆知識

- ★ 花は6枚の花被片からなる（3枚の花弁と3枚の萼片）
- ★ 葉は並行脈
- ★ ウィルス病に弱く、人が触れたことで罹患すること
- ★ 茎は年に一度しか伸びさない
- ★ 上根は水や栄養を吸収する
- ★ 鱗茎は栄養を貯える（一般に球根と呼ばれる）
- ★ 下根は体を支える収縮し、鱗茎を地中深くに引っ張る



ユリを「百合」と書く由来

鱗茎が何枚も合わさるように重なっている姿から、ユリに「百合」という漢字が当てられている。ちなみに、一説には風に揺られている様子から「ゆり（揺り）」になったとか。

植物多様性センター ひとこと日記

5月4日みどりの日！！

神代植物公園（本園）は無料開園日！植物多様性センターにもふだんの休日の何倍ものお客様がお越しくださいました。強風でしたが天気は良く、全5回のプチガイドで春の美しい学習園をご案内しました。



プチガイド



見ごろだったカキツバタ

ビオトープのカラス

低茎草地エリアのビオトープには動物がよく来訪します。中でもよく来るカラスにとっては水飲み場兼炊事場になっているようです。以前は大きな魚の骨が持ち込まれたこともあります。さて今回は・・・



水でふやかしている？
ハシボソガラス



ドッグフード？

ヤマシャクヤク、回復の兆候？

4月上旬に咲いたヤマシャクヤク。今年は開花株が1つ増え、全部で花が5個つきました。果実もたくさんできています。去年は夏の暑さで被害を受けたため、定期的な水やりで対応していく予定です。



ミズナラの横で満開



若い果実の多くは3つ並ぶ

今では珍しいカザグルマ

実は花卉が無く、代わりに萼片が8枚あります。美しい花を目当てとする園芸目的の採取などにより、区部ではもう絶滅しています。都内の自生地は極めて限られており、保全・増殖が求められます。



花は直径7~12cmと大きい クヌギの幹を這うつる



お知らせ

ガイドツアー

無料 中止

14:00～(約40分)

定員15名(先着、初心者優先)

職員が学習園の植物をご案内します。参加希望の方は、開始時間に情報館にお越しください。

※実施日はカレンダーをご参照ください。

コラム最新号

「シデの果実ができるまで」

情報館と、下のQRコードから読めます。

Web版「動植物図鑑」と「植物マップ」ができました！

ホームページに新たなページができました！動植物図鑑は学習園で観察できる動植物を解説・写真付きで紹介します！植物マップは学習園のどのエリアにどんな植物があるのかを見ることができます！園内で植物観察をする際の参考になれば幸いです。まだ掲載数は少ないですが少しずつアップデートしていきますのでお楽しみに！

イベント

無料

七夕に向けて 6月9日(火)～

今年も情報館でタケを設置するので、たくさんの短冊をお待ちしています！



6月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1 休園日	2	3	4	5	6
7 ガイド	8 休園日	9	10	11	12	13
14 ガイド	15 休園日	16	17	18	19	20
21 ガイド	22 休園日	23	24	25	26	27
28 ガイド	29 休園日	30				

神代植物公園 植物多様性センター

開園時間 9:30～17:00

入園料 無料

休園日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月1日)

電話 042-485-1210

所在地 〒182-0011

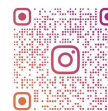
東京都調布市深大寺北町1-4-6



ホームページ



X (旧ツイッター)



Instagram



月刊コラム



デジタルマップ



神代植物公園
植物多様性センター

神代植物公園の
正門から徒歩2分！

